

「通院等乗降車介助」を伴う訪問介護費の算定について

＊2003/04/09 厚生労働省老健局老人保健課確認済み

「通院等乗降車介助」を伴わない外出介助の場合

公共交通機関、一般のタクシーを利用する外出介助については、従来からの取扱いに変更なし（要支援も含み身体介護を算定）

「通院等乗降車介助」を伴う外出介助の場合

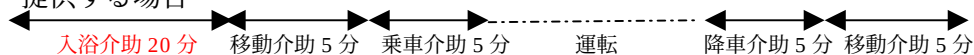
- 要支援は算定の対象外
- 「通院等乗降車介助」算定の要件

次の要件をいずれも満たしている場合に算定できる。

- ①運営規程に「通院等乗降車介助」を明示し、都道府県に届出がされていること
- ②道路運送法に抵触しないと認められること
- ③予め居宅サービス計画に位置づけられ、居宅サービス計画に「通院等乗降車介助」サービスが必要な理由、利用者の心身の状況から乗降時の介助を必要と判断した趣旨等が明確に記載され、計画に沿ったサービスが提供されていること
- ④要介護1～5に該当する利用者であること

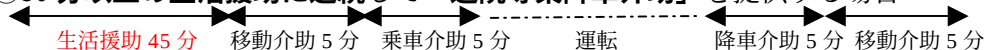
■要介護1～3の利用者に対して、

- ①「乗車介助」の前に連続して「乗車介助」又は「降車介助」とは別に**身体介護を20分以上**提供する場合



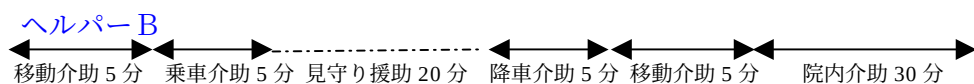
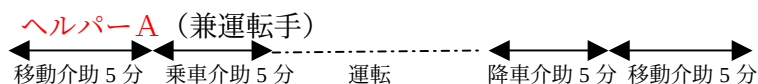
乗車前、又は降車後に連続して提供される身体介護の所要時間や内容に関わらず「通院等乗降車介助」**100単位**しか算定できない。

- ②**30分以上の生活援助に連続して「通院等乗降車介助」を提供する場合**



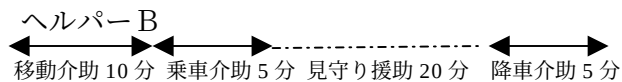
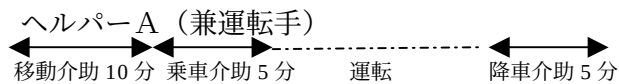
「生活援助2」**208単位**と「通院等乗降車介助」**100単位**の**両方を算定できる**。ただし、生活援助の所要時間が所定の時間を満たさない場合は、「通院等乗降車介助」100単位しか算定できない。

- ③**2人の訪問介護員**によるサービス提供が必要と**認められない場合**で、次のサービスを提供する場合



ヘルパーBについて「身体介護3」（移動・乗車・見守り・降車・移動・院内介助の計70分）**584単位**を算定し、**ヘルパーA**について「通院等乗降車介助」100単位は算定できない。

- ④ 2人の訪問介護員によるサービス提供が必要と認められる場合で、次のサービスを提供する場合

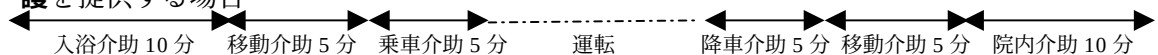


ヘルパー A・Bについて「**身体介護 1**」(移動・乗車・降車介助の計 20 分) **231 単位**×200/100 を算定できる。(身体介護の所要時間は、乗車前の移動介助・乗車介助・降車介助に要する時間に限られる。)

なお、乗車介助・降車介助に要する時間を算定できるのは、2 人の訪問介護員によるサービス提供が必要と認められることによる。以下、事例⑨及び事例⑩についても同じ。

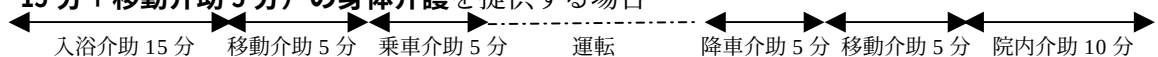
■要介護 4・5 の利用者に対して、

- ⑤ 「乗車介助」の前又は「降車介助」の後に連続して「乗車介助」又は「降車介助」とは別に各々 20 分未満(入浴介助 10 分+移動介助 5 分・移動介助 5 分+院内介助 10 分)の身体介護を提供する場合



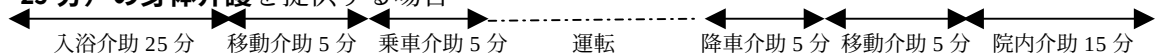
「通院等乗降車介助」の前又は後に連続して 20 分未満の身体介護を提供する場合は、「通院等乗降車介助」100 単位しか算定できない。

- ⑥ 「乗車介助」の前に連続して「乗車介助」又は「降車介助」とは別に 20 分以上(入浴介助 15 分+移動介助 5 分)の身体介護を提供する場合



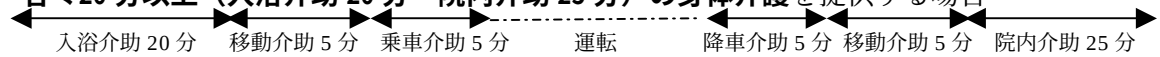
「通院等乗降車介助」の前又は後に連続して 20～30 分程度以上の身体介護を提供する場合は、「通院等乗降車介助」100 単位に代えて、「**身体介護 2**」(入浴・移動・移動・院内介助の計 35 分) **402 単位**を算定できる。

- ⑦ 「乗車介助」の前に連続して「乗車介助」又は「降車介助」とは別に 20 分以上(入浴介助 25 分)の身体介護を提供する場合



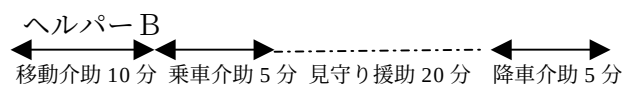
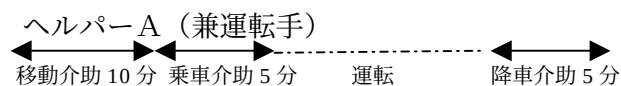
「通院等乗降車介助」の前に連続して 20～30 分程度以上の身体介護を提供する場合は、「通院等乗降車介助」100 単位に代えて、「**身体介護 2**」(入浴・移動・移動・院内介助の計 50 分) **402 単位**を算定できる。

- ⑧「乗車介助」の**前**又は「降車介助」の**後に連続**して「乗車介助」又は「降車介助」とは別に
各々20分以上（入浴介助 20分・院内介助 25分）の身体介護を提供する場合



「通院等乗降車介助」の前後に連続して各々20～30分程度以上の身体介護を提供する場合は、「通院等乗降車介助」100単位に代えて、「**身体介護2**」（入浴・移動・移動・院内介助の計55分）**402単位を算定できる。**

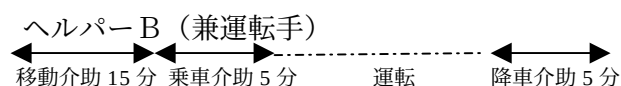
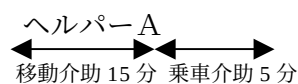
- ⑨ 2人の訪問介護員によるサービス提供が必要と認められる場合で、次のサービスを提供する場合



ヘルパー A・Bについて「**身体介護1**」（移動・乗車・降車介助の計20分）**231単位×200/100を算定できる。**（身体介護の所要時間は、乗車前の移動介助・乗車介助・降車介助に要する時間に限られる。）

なお、乗車介助・降車介助に要する時間を算定できるのは、2人の訪問介護員によるサービス提供が必要と認められることによる。以下、事例⑩についても同じ。

- ⑩ 2人の訪問介護員によるサービス提供が必要と認められる場合で、次のサービスを提供する場合



ヘルパー A・Bについて「**身体介護1**」（移動・乗車介助の計20分）**231単位×200/100を算定できる。**（身体介護の所要時間は、乗車前の移動介助・乗車介助に要する時間に限られる。）